



# 豊松協働支援センターだより・結い

令和5年2月15日  
豊松協働支援  
センター発行  
第65号



## 笑顔で暮らせる 持続可能な地域づくり



下豊松振興会の追谷班は1月15日(日)に班の方々の参加で無病息災等を願いました。写真は江草節志さん提供です。



1月15日(日)上豊松自治振興会では上豊松老人会・彩りグループ・地域の方々約70人が参加して1年の無事を祈りました。



☆☆「とんど」とは☆☆  
お正月も終わり「小正月」(1月15日)頃に竹で大きくやぐらを組み正月に使った門松・しめ縄・そして古い御札や書初めなどを置いて火をつけます。正月に迎えた神様を送り、家内安全や1年の無事を祈る行事でもあります。地方によっては「とんど」「とんと」「左義長(さぎちやう)」「法成就(ほつじょうじゆ)」とも言いま

豊松地区の「とんど」紹介

とよまつ保育所は1月17日(火)に保育所運動場にて子ども達の元気な声で「とんど」に火が入り書初めに願いを込めました。



◎百歳体操・毎月第3水曜日  
午後2時から  
♪地域カフェ・毎月第3水曜日  
午後1時~午後5時

笹尾地区では「笹尾百歳体操同好会」を結成して毎週火曜日の午前9時30分から笹尾ふれあいプラザで百歳体操をしています。1月で4年目を迎えました。第4火曜日には「笹尾サロン」も体操の後であり、身も心もリフレッシュ!1月24日のサロンは「骨粗鬆症」や「健康長寿」等について話を聞いて室内グランドゴルフを楽しみました。  
笹尾の皆さんどしどし参加して下さい。



上豊松コミュニティセンターで毎月第3水曜日に地域の皆さんが百歳体操をしています。準備体操・手足の体操・整理体操とDVDを見ながら各自のペースでゆっくりと30分程度で身体を整えていきます。体操が終わると時間がある方は、同じフロアの「地域カフェ かみとよ」にてコーヒーとケーキで楽しくおしゃべりをして笑顔で帰っていかれます。(1月18日)



### ※※訂正とお詫び※※

結い1月号(64号)の「上豊松自治振興会長 石田金寛」さんの新年の挨拶文の中に誤りがありましたので、お詫びして訂正いたします。

【誤】安部元首相  
【正】安倍元首相

青少年育成町民会議豊松地区委員会の皆さんがあいさつ運動を行い、新学期を迎えた子ども達とお互いに「おはようございます！」と声を掛け合いました。(1月10日)



## 千羽鶴のご協力ありがとうございます！

12月に回覧でお願いしていました千羽鶴並びに折鶴の件につきましては、たくさんの方々の声かけご協力をくださりありがたく感謝の気持ちでいっぱいです。皆様の温かい気持ちを結集した千羽鶴を8月には平和を願う「原爆の子の像」に献呈していきたいと思いますので引き続きご協力をよろしくお願いいたします。



紙ヒコーキタワーから中国地方最高峰(1709m)鳥取県の大山(伯耆富士・出雲富士)が条件さえ整えば右のように見えます。美しいですね。(1月11日)

1月31日「スマートフォン教室」を行いました。スマホは色々なアプリを取得してそれを上手く利用していくのが大事なことで、機種によってそれぞれ操作が違うこともわかりました。当日の参加者も色々な機種があったので講師の方も大変だったと思います。「アプリの取得・消し方」や「写真のアルバム」の作り方」等を教えてもらいました。



マナー教室では、新年初めての「初茶会」を行いました。新年の目標は「①元気で暮らす②行儀よく③お茶の立て方がうまくなれ！」です。今年もがんばります。

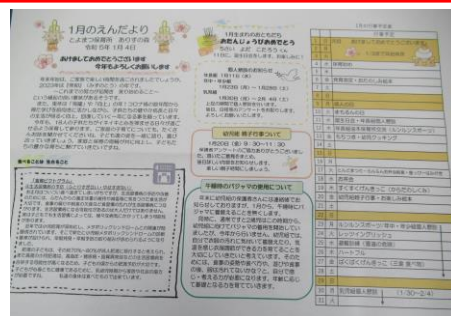


### 敬友会 絵画展示会場

豊松郵便局に「敬友会(絵画)」の作品が4月中旬まで展示されています。皆さん、どうぞ見学されてはいかがでしょうか。

1月31日「地域福祉部会」を開催しました。前回に引き続き町や社会福祉協議会などで行われている「高齢者の見守りや困りごと相談支援」のなかで、何が課題か、地域福祉部会として何ができるか話し合っています。次は、先進的な取組みをされている地域に視察研修の予定です。

とよまつ保育所の幼児組の7人が元気いっぱい「明けましておめでとうございます。」と「1月のえんだより」を届けてくれました。センターの受付カウンターの受付カウスターにある地域の方々の手作り作品がお気に入りの様子で興味深々!! いっぱい楽しい話をしました。(1月10日)



3月の異名と言えば「弥生」が最も一般的ですが木草弥生い茂る(きくさいやおいしげる・草木が生い茂る)が短くなり「弥生(やよい)」となりました。他の月の異名と違い他の説は聞かれないようです。これ以外にも「花月(かげつ)・「桜月(さくらづき)・「早花咲月(さはなさきつき)・「花見月(はなみづき)」とか花や桜などの漢字が入っており柔らかな春を連想させます。3月3日のひな祭りがある月と言う意味の「雛月(ひいなつき)」や春はカイコを孵化させ養蚕を始める時期と言うことから「蚕月(さんげつ)」という呼び名もあります。これから少しずつ寒さがゆるみ外出しやすくなる季節で呼び方があるように春の息吹を感じてみてはいかがでしょうか。

●申込み・問い合わせは ● 720-1704 広島県神石郡神石高原町下豊松741番地  
豊松協働支援センター 【電話 0847(84)2226】



フェイスブック



ホームページ



豊松益唄